

研究室配属説明会資料 (2013.1.18)

地球科学科 (受け入れ可能人数: 計 33 名)

教員名	人数	課題研究のテーマ・内容など	超過時の選抜方法
鈴木 茂之	3	1. 層相解析とそれによる古環境復元 2. 劈開組織と褶曲構造, 断層に関わる地質構造など 地質調査法実習を履修していること。また, 野外調査が課題研究の主体であるので, 何十日各自フィールドに出る必要がある。	地質図学実験, 地球発達史, 地殻変動論の成績による。
中村 大輔	2	[テーマ] 超高压変成岩の観察と分析による履歴の解明・岡山の変成岩の岩石学的研究など。[ゼミ] 野坂研究室と合同で行う。	変成論の成績と面接による。
野坂 俊夫	2	【テーマ】 海洋リソスフェア, オフィオライト, あるいは 水 - 岩石相互作用に関する岩石学的研究 【研究方法】 野外で試料を採取し, 主に偏光顕微鏡と分光分析装置を用いて研究を進める 【ゼミ】 中村研究室と合同で行う	岩石学関係の授業の成績と面接
山川 純次	1	1. X線回折法を用いた鉱物の結晶構造の研究 2. 計算機シミュレーション法を用いた鉱物の物性の研究 3. 空間統計学を用いた地球科学情報処理法の研究 詳細は http://www.desc.okayama-u.ac.jp/~msl/ 参照	面接と成績を参考に する。
小田 仁*	2	1. 地震波を用いた地球内部構造の研究 2. 地震波動の研究 3. その他	面接と成績を参考に する。
浦川 啓	2	惑星の内部構造の形成と進化に関する実験的研究 (具体的なテーマは配属後相談して決める)	面接による。 固体地球物理学関連 の授業の成績を参考 とする。
隈元 崇	2	1. 活断層データを用いた地震危険度評価の研究 2. 地震活動データを用いた地震危険度評価の研究 3. デジタル標高モデルを用いた地形計測の研究	地形学, 地球統計 学, 測量・地理情報 学実習, 地球科学巡 検 A の成績の合計
千葉 仁	2	1. 海底熱水系の地球科学 (流体包有物, 安定同位体, 鉱物学的記載) 2. 電気化学的手法を用いた天然水中の重金属などの化学分析法の開発と応用 具体的な研究テーマは配属後に本人と相談して決める。	地球化学関連の講義・ 実験の履修状況・成績 と面接による。
山中 寿朗	4	1. 海底熱水活動による元素の濃縮や有機物の変質に関する地球化学的研究 2. 海底の特殊環境に生息する生物群集に関する生物地球化学的研究 3. 化石や堆積岩, 土壌中に保存された有機化合物 (分子化石) などを用いた (古) 生態や (古) 気候・ (古) 環境に関する研究	地球化学関連の講 義・実験の履修状況 + 成績と面接によ る。
山下 勝行	2	1. 太陽系の起源と進化に関する宇宙化学的研究 2. 微量元素・同位体を使った環境科学研究 3. 宇宙・地球化学に応用可能な新しい分析技術の開発	面接による
岡野 修	2	化学組成, Sr, Nd, Pb 同位体組成などに基づいた火成岩類の地球化学的および年代学的研究。具体的な研究テーマは配属後に本人と相談して決める。	面接と成績
塚本 修*	4	1. 地表面 - 大気相互作用の研究 2. 局地気象の研究 http://atmos.cc.okayama-u.ac.jp/ 参照	気象学関連の授業の 成績, および面接に よる。
野沢 徹	2	地球温暖化などの長期気候変動・変化に関する解析的・数値実験的研究 1. 全球～亜大陸規模の長期気候変化の原因特定に関する研究 2. 北極域における温暖化増幅のメカニズム解明に関する研究 (具体的な研究テーマは配属後に相談して決定する)	面接による。 希望者は事前にメー ルにて相談するこ と。
はしもと じょーじ	3	地球および惑星の大気 / 気候システム / 表層環境に関する研究: 1. 探査機・地上望遠鏡を用いた惑星大気の観測的研究 2. 惑星気候/表層環境に関する理論的研究 (具体的なテーマは配属後に相談して決める)	面接 希望者は必ず事前に 相談に来ること。

星印が付いた教員は, 平成 25 年度以降は博士前期課程の学生を取ることができません。